

ふるさと小野町会 ふれあい通信



若いころの自分
新婚旅行の思い出
柏原 信夫
千葉支部・小戸神出身

映画『グレートセブン』シリーズ『ロシアより愛をこめて』を鑑賞した際、スイスの雪山の景色のすばらしさに感動し、「新婚旅行はヨーロッパに行く！」と決め計画を立てました。

各国の観光地を調べていると、知人に「言葉も話せずに行くのはむちゃだ」と言われ、神田外語学院に入学し、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語などを2年間勉強しました。

新婚旅行は1973年10月17日、最新鋭の大型ジェット旅客機DC8-162で羽田空港を出発。経由地となるモスクワの国際空港に到着し、機体点検と給油のため2時間ほど待合室にいました。当時は、ソ連領内に入ると外の景色が見えないように、乗務員が機内のすべての窓の

シェードを下ろしていたので、何も見る事ができず残念でした。

最初の目的地デンマークに到着し、ホテルから市内の景色を見ると、日本の勝どき橋のような跳開橋（ちょうかいきょう）があり、ちょうど船が通過しようとしているときでした。実際に橋が開閉するところを初めて見て、びっくりしました。

デンマークではアンデルセンの人魚姫の像を見学。ここは1年のうち300日は強風が吹くところだそうです。お土産にメノウの首飾りを買いました。

次に、フランス・パリに移動。朝3時頃サンマルタンリバーヘタクシーで行き、薄暗い明りのもと、マロニエの木陰から運河を眺め、しばし旅情に浸りました。この運河は、水門の開閉と水の流出入で水位を変えて船を行き来させる手法を用いており、ここでも船が通過する様子を目にし、そのみごとさに驚きました。その後、ルーブル美術館で「モナ・リザ」や「落穂拾い」などを見学し、その迫力に圧倒されました。またセーヌ川のほとりを歩きながら「枯葉」を口ずさみ、散策を楽しんできました。



広告募集中

- 1号広告(各ページの下1段)
掲載料：1回10,000円/連続6回50,000円
 - 2号広告(各ページの下1段の2分の1)
掲載料：1回5,000円/連続6回25,000円
- ※詳しくは、お問い合わせください。

☎総務課 ☎72-2111

広告欄